



## 一歩ずつ前へ

校長 道本美月

色々な事がなかなか進まない状態ですが、子供たちが学校に戻って来る日を楽しみに職員一同頑張っています。ご不安なことも多い中いつも学校に対してご理解とご協力を頂きまして保護者の皆様には職員一同心より感謝しています。学校再開をするにあたっての具体案はまだ正式に示されていませんが、予想されることは再開されるといって急に今までの日常に全て戻ることは難しいということです。まずは「命を守ること」を最優先に、子供たちの心身の健康を守ること、学力の保障に取り組むことを考えていきます。

最近の学校の様子を紹介します



鯉のゆくえ

【城東中学校の池でゆったりと泳ぐ宮北の鯉・城東中学校 HP でも紹介して頂いています】

地域の皆様にも保護者や子供たちにも可愛がって頂いた鯉ですが、昭和55年に「観察池」として設置された池の水質維持と鯉を育てる環境維持が大変難しくなり、検討した結果やむを得ず手放すこととなりました。鯉のためにも新しい受け入れ先を探していたところ、広瀬小学校に3匹、城東中学校に4匹をお譲りしました。2校共とても喜んでくれて可愛がって頂いています。寂しくなりましたがどうぞご理解の程をよろしくお願い致します。跡地は早速整備して子供たちが安全に遊べるスペースにしました。

オレオの小屋



子供たちのマスコット的な存在のウサギのオレオちゃん。体育館側のブロック塀を新しくする工事の際に、小屋が老朽化していることを発見。校務員の岡崎さんが修理をしてくれました。中の壁も空色に塗って頂き、私と栄養士の住山先生で絵を描きました。オレオちゃんも工事中は小さなゲージに移ってもらいストレスもたまっていましたが、新しい小屋で元気にしています。

### 3階のコミュニティルームを1階へ

1年生が地域の老人会をお茶でおもてなしたり、カウンセリングルームとして使用したりしていたコミュニティルームでしたが、3階にあったため、地域の方にとっては移動が大変なこともあり、若竹学級を2学級に増設する際に、育誠会の資料室も思い切って片付けをして頂き部屋を空けてコミュニティルームにしました。カウンセリングルームとしても使います。

今、整備をしている最中です。とても便利がよくなりました。今後色々なことに活用できればいいなと思っています。

### 職員研修

学校を再開するにあたって、今いちばん気にかかる感染予防対策について学校薬剤師の古川先生に来ていただいて全職員で消毒の方法等を教えて頂く研修することになっています。消毒の仕方や手洗いの仕方を実際に教員で体験します。

### 学校再開にあたって取り組むべきことについて

4月8日に再開を予定した際にお示した内容で再開を目指します。また定期的に更新されている「文部科学省学校再開にあたってのQ&A」を基準にして取り組んでいきます。私たち大人の生活様式も変えなければならない中、学校生活における子供たちのルールも大きく変えていかなければなりません。学校は「たのしいところ」であることを守るためにも、子供たちが「自分のことは自分です」自立の力、「自分で自分をコントロールする」自律の力をつけてあげたいと考えています。3密を避けるためには多くの制約があり大変です。手洗い場も密にならないように、先生たちが色々工夫をしてくれています。

この機会にご家庭でお願いしたいことは、「ほけんだより」でもお願いしている毎朝の検温と健康観察カードを登校したら玄関で箱に入れるということを習慣化するための練習です。子供たちにも分かりやすいイラストで示したプリント『がっこうせいかつがはじまるよ』を配布します。次回の登校日から練習を兼ねて行いますので、お家で一緒に目を通して検温も一人でできるように見守りながら練習をさせてください。(HPにも掲載)

感染拡大予防に大切な3つのことについても生活の一部となるように学校でも家庭でも子供たちに伝えていかねばならないと思います。「感染源を断つ」・・・発熱やかぜのような症状が本人だけでなく家族にも見られる場合は自宅で療養する「感染経路を断つ」・・・マスクの着用、手洗いの励行、3密を避ける「免疫力を高める」・・・十分な睡眠を取る、栄養バランスの良い食事を取る。以上のことに留意して6月再開に向けてみんなで頑張りましょう！

新聞やテレビでも取り上げられていましたが、家庭学習で使用するドリル等の購入の際にご家庭から集金する金額について、和歌山市より家庭学習支援として最大5千円の補助をしてもらえこととなりました。その他 GIGA スクール(ICT の整備等)が進められる予定です。